

国語

第3学年

育成を目指す資質・能力

【思考力】【表現力】【協調性】【責任感】

## 「思考が深まる話し合い」とは・・・

### 「話し合いで問題を解決しよう」

#### 【単元の概要】

目の前にある課題を解決するために話し合う力を身に付けることは、「話すこと・聞くこと」の学習における重要な目標の一つであると言えます。本校の生徒は自分の意見を述べることはできているのですが、より良い解決に向けて議論することに課題があります。そこで、実際話し合い活動を積み重ねることを通して思考が深まる話し合いの進行の工夫を見付け、様々な場面で思考が深まる話し合いができる力を付けていきます。

#### ◆単元の目標

話し合いが効果的に展開するように思考の仕方を工夫し、課題の解決に向けて互いの考えを生かし合うことができる。

#### ◆単元の計画（全7時間）

##### 【課題の設定（1時間）】

・学校行事である球技大会に向け、クラスとしてどのようなチーム編成で臨むのかを話し合った際に、勝つことを重視する意見や、全員で楽しむことを重視する意見が出て、なかなか合意形成に至らなかった経験を想起し、自分たちの合意形成に至るための話し合いの仕方について課題意識をもつ。

##### 【情報の収集、整理・分析（2時間）】

・議題を決め、合意形成を目指して話し合いを行う。自分たちの話し合いと模範とすべき話し合いとを比較することで、合意形成につながる話し合いについて考える。異なる意見にも共通点を見付け、お互いの意見の良いところを生かす方法を理解する。

##### 【表現、情報の収集、整理・分析（2時間）】

・チャートという思考ツールを用いた話し合いによる思考の深まりを実感し、話し合いにおいて、論点を明らかにする大切さに気付く、論点を明確にさせるための司会進行のポイントについて考える。

##### 【まとめ・創造・表現（1時間）】

・日頃活動している委員会について、生徒会が活性化するためにどんなことができるかを、これまで学んだことを生かしながらか話し合う。

##### 【振り返り（1時間）】

・自分たちの話し合い活動を振り返り、結論だけではなく、異なる意見にも共通点を見付けて論点を明らかにして話し合う等の、話し合いの進行の仕方意識したことを言語化する。国語科に限らず、どの授業の話し合い活動でも、国語科で学んだ、思考が深まる話し合いの方法が活用できることを認識する。

## その他の主な開発単元

教科等	学年	単元・題材名
国語	2	「読み手が引き込まれるレポートをつくらう」（伝え方を工夫しよう）
	3	「文化祭で学校をよくするための提案をしよう」（論旨を捉える）
社会	1	「肉うどんが繁盛するのはどこの国？」（アジア州）
	2	「支所長に西城の過疎問題解決策を提案しよう」（中国・四国地方）
数学	1	「時差を求めて外国に行こう」（正負の数）
理科	2	「体を動かす仕組みを解明しよう」（骨格と運動のしくみ）
	3	「地球からの星の見え方を調べよう」（地球と宇宙）
外国語	1	「自分の好きな有名人について紹介しよう」（由紀のイギリス旅行）
	2	「自分の思い出を書こう」（My Favorite Movie）
総合的な学習の時間	1	「西城の魅力を伝えるパンフレットをつくらう」
	2	「職場体験を通して学んだことを伝え合い、自己の生き方を考えよう」
	2	「沖縄の中学生に贈る『スタディツアー・ガイドブック』をつくらう」
	3	「未来の自分に手紙を書こう」
	3	「西城の未来を考えよう～西城未来プロジェクト～」